

平成23年度経営計画

平成23年4月
沖縄県信用保証協会

沖縄県信用保証協会は、公的な「保証機関として、中小企業者の資金調達の円滑化を図り、中小企業者の健全な育成と地域経済の発展に貢献します。

平成23年度の経営計画として、以下に掲げる事項に取り組んでまいります。

1. 業務環境

(1) 沖縄県の景気動向

最近の県内の経済情勢は、日本銀行那覇支店の調査によると、個人消費は、気温が低めに推移したことによる季節商材の売上好調や、客単価の上昇等がみられたこと、また、自動車販売台数も中古車を中心に前年を上回るなど堅調に推移しています。

観光においては、入域観光客数は、外国客が前年を上回ったものの、個人客を中心とした国内客が羽田空港国際化の影響等から下回ったため平成23年2月現在、3か月連続で前年を下回りました。雇用・所得情勢は、有効求人倍率が引き続き低水準で推移しているほか、現金給与総額が前年を下回るなど、総じて厳しい状況が続いています。企業倒産（負債総額10百万円以上）の発生状況は、件数が前年を上回ったものの、負債総額が前年を大きく下回っており、落ち着いた状況が続いています。

(2) 中小企業を取り巻く環境

県内各機関の景況感調査を見ると、製造業では、「上昇」超から「上昇」と「下降」の均衡となっています。非製造業では、運輸・郵便、サービスで「下降」とする企業が増加していることなどから、全産業では、「下降」超に転じています。企業収益も「石油・石炭」等を含めた全産業では、減益見込となっており、依然、厳しい状況が続いています。

先行きに関しては、各種政策効果などを背景に持ち直していくことが期待されますが、国内景気の下押しリスクや厳しい雇用情勢の動きに加え、東北地方で発生した「東日本大震災」の国内経済に与える影響が懸念され、今後の動向に注視していく必要があります。

また、県内中小企業の景況感は総じて厳しく、予断を許さない状況が続いています。

2. 業務運営方針

平成23年度においては、当協会は、創立50周年を迎えるにあたり、金融機関、商工会議所等の関係機関とより一層の連携強化に取り組みます。また、組織体制の見直しを行うなど、中小

企業者の資金調達・経営支援体制の整備、強化を行います。

保証部門においては、県内中小企業者の資金調達の一層の円滑化を図るため、2課体制とし、国及び地方公共団体の中小企業施策へ迅速に対応し、借換保証をはじめとする各種政策保証を積極的に推進するとともに、保証利用度の向上を図るため、積極的かつ適正な保証と経営支援の充実に取り組みます。

期中管理部門においては、職員の増員及び保証部門への一部業務移管等により、条件変更への積極的な対応に努め、資金繰りに支障が生じている中小企業者の事業の継続を支援し、代位弁済の抑制を図ります。

求償権の管理回収においては、サービサーを最大限活用することにより、増加する第三者保証人のいない求償権の回収の合理化・効率化に努めます。

さらに、業務の推進にあたっては、職員の審査能力及び経営指導力の向上や業務の効率化に努め、さらには、経費削減、経営基盤の強化、基本財産の増強に努めると共に、コンプライアンス態勢の充実・強化、顧客サービスの一層の充実に努めるなど、中小企業者の良きパートナーとして、引き続き「信頼される協会、顔の見える協会」を目指して邁進していくこととします。

3. 課題解決に向けての方策

- (1) 中小企業者の財務内容が一時的に悪化している場合であっても、経営実態を総合的に勘案し積極的な対応に努めます。
- (2) 審査課を地区割りの2課体制（保証第一課、保証第二課）とし、地域に密着した保証体制の強化を図ります。併せて、条件変更等により経営実態を考慮した資金繰り緩和の積極的な対応に努めます。
- (3) 中小企業者の多様な資金需要に対し、積極的かつ迅速な対応に努めます。
- (4) 経営支援課の事務分掌を見直し、迅速な処理体制を整えると同時に、引き続き金融機関及び再生支援協議会等との連携強化を図ります。
- (5) 金融機関及び商工関係団体等との会議や勉強会等をとおして、流動資産担保融資保証制度の利用促進を図ります。
- (6) 金融機関に対し、初期延滞先リストでの照会や状況確認を行い、調整見込がある先については被保証人に対しても必要に応じ面談等を実施し状況把握に努めます。
- (7) 条件変更の見込がある先に対しては、金融機関に弾力的な対応を依頼するとともに被保証人に対しても必要に応じ面談等を実施し、条件変更の早期対応に向けて取り組みます。
- (8) 創立50周年の記念誌の発行等、記念事業を実施します。
- (9) コンプライアンスプログラムに基づき、各実施主体（コンプライアンス検討会議等）で具体的な取り組みを行います。
- (10) 「沖縄県信用保証協会・警察等連絡協議会」など関係機関と連携し、引き続き、不適切な保証利用の排除に努めます。

4. 保証承諾等の見通し

平成23年度の保証承諾等の主要業務数値（見通し）は、以下の通りです。

| 項 目 | 金 額 | 前年度計画比 |
|---------|---------|--------|
| 保 証 承 諾 | 720億円 | 84.7% |
| 保証債務残高 | 1,957億円 | 92.3% |
| 代位弁済 | 78億円 | 111.4% |
| 回 収 | 19億円 | 86.4% |